

海洋高等学校 新聞広報

平成23年4月14日 (木)

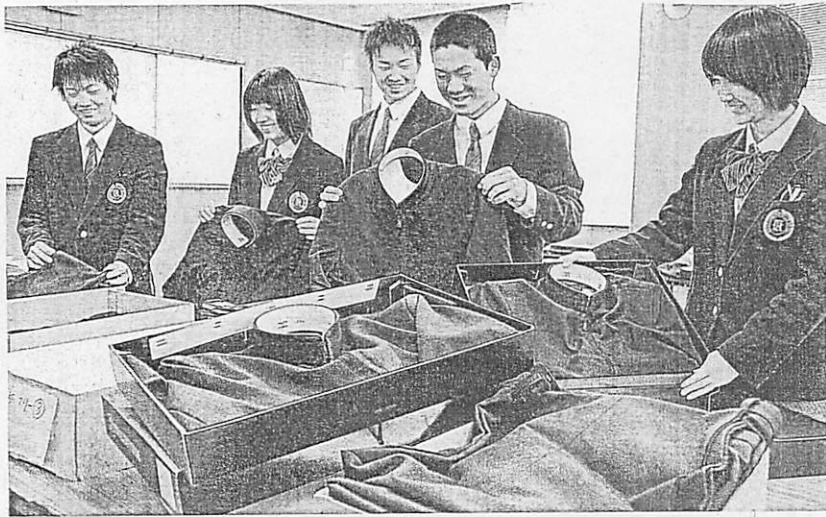
海の仲間へ 想いよ とどけ !

東日本大震災で被災した海に学ぶ仲間を支援するため、
府立水産高校時代の制服を送りました。

京都新聞(丹後中丹版)

宮津・海洋高▶▶▶福島・いわき海星高

福島の高校に贈る制服を箱詰めする
3年生たち(宮津市上町・海洋高)



東日本大震災

北で

いわき海星高は、県
内で唯一海洋科を持
つ高校で、津波で校舎
が壊滅的な被害を受

東日本大震災で被災した水産系の高校を支援するため、宮津市の
海洋高は13日、福島県いわき市海星高(いわき市)に、学校に保管して
いたかつての制服を贈った。生徒たちも「海に学ぶ仲間として協力し
たい」とこん包作業を行った。

海の仲間 制服結ぶ友情

かつての制服、同じデザイン 被災地に贈る

けた。現在は近くの高
校を仮校舎とし、18
日から授業を再開す
る。

今回、海洋高の教員
が同高の前身・水産高
時代のファスナー式
の制服が海星高のデ
ザインと同じと知り、
同高校長に提供を持
ちかけた。校長からは
「制服が流された生
徒も多く、ありがたい」と
返事があったとい
う。

この日は、生徒会の
3年生9人が校内で荷
造りを行い、新品の上
着17着とスボン107
着を丁寧にたたんで箱
詰めした。生徒会長の
小川大道君(17)は「学
校も使えずつらいと思
うけど、前向きに頑張
ってほしい」と話して
いた。

(董原裕)

毎日新聞
(丹後丹波版)



海洋高、制服を
福島の高校へ

宮津で仕分け

宮津市の府立海洋高
で13日、被災地の福島

県立いわき海星高に送
る制服の仕分け作業が
行われた。写真。海洋
高が府立水産高校時代
に制服としていた男子
の上着17着とスボン1
07着。海に学ぶ仲間
を支援したいと、生徒
たちが思い立ったとい
う。
【塩田敏夫】

海洋高等学校 新聞広報

平成23年4月14日 (木)

海の仲間へ 想いよ とどけ！

東日本大震災で被災した海に学ぶ仲間を支援するため、
府立水産高校時代の制服を送りました。

読売新聞 (京丹後波版)

福島の高校に学生服

海洋高、ズボン107着など



福島県立いわき海星高校に贈る制服を点検する生徒会の役員ら (府立海洋高校で)

東日本大震災で被災を受けた水産・海洋系高校の仲間を支援しようと、府立海洋高校 (宮津市) が、福島県立いわき海星高校 (福島県いわき市) に男子の学生服を贈ることになり、13日、生徒が発送した。

東日本大震災で被災した高校生たちに役立ててもらおうと、宮津市の府立海洋高校は13日、福島県立いわき海星高校に在庫品の制服を送った。

この日は、同校生徒会の3年生役員9人が資料室に集合。上着とズボンを1着ずつ点検して箱に詰め、発送した。生徒会長の小川大道さん(17)は「環境が変わって大変だと思うが、前向きに頑張ってほしい」と話していた。

産経新聞

宮津・海洋高、福島・いわき海星高へ

東日本大震災で被災した高校生たちに役立ててもらおうと、宮津市の府立海洋高校は13日、福島県立いわき海星高校に在庫品の制服を送った。

海洋高校は、平成2年に水産高校から名称を変更。その際に、制服もチュニックからブレザーに替えた。いわき海星高校は、海洋高校と同じ水産・海洋系の高校で、現在もチュニック型の制服が使われている。

今回寄贈したのは、在庫にあった男子用のチュニック制服の上着17着とズボン107着。この日は、生徒会の役員9人

制服役立てて

が、制服を箱につめて、ひもでくるなどの梱包作業を行った。

生徒会長の小川大道さん(17)は「被災して、今までとはちがう環境になると思うが、前向きにがんばってほしい」。松下茂男副校長は「われわれは海でつながっている。制服を送ることで新たなつながりができれば」と話していた。



制服を箱につめる生徒たち—府立海洋高校